

令和3(2021)年度 とちぎネットアンケート結果

第4回 「気候変動対策に関する意識調査」

1 調査目的

気候変動対策について、県民の認知度・意識等を把握するために調査アンケートを実施いたします。
なお、調査アンケート結果については、気候変動対策を推進するにあたり、今後の施策に反映するための基礎資料として参考に活用させていただきます。

(担当課:環境森林部気候変動対策課)

2 調査概要

(1) 調査対象者

556 名 (とちぎネットアンケート協力者)

(2) 調査期間

令和3(2021)年6月17日 ~ 6月30日

(3) 調査方法

電子メールにより周知・回答依頼。電子申請により回答。

3 回答者属性

回答数 326 名 (回答率58.6%)

(1) 男女別内訳

性別	回答者数	構成比
男性	174	53.4%
女性	152	46.6%
計	326	

(2) 年代別内訳

年代	回答者数	構成比
10代	0	-
20代	8	2.5%
30代	42	12.9%
40代	83	25.5%
50代	74	22.7%
60代	57	17.5%
70代以上	62	19.0%
計	326	

(3) 地域別内訳

地域	回答者数	構成比
県央	161	49.4%
県南	74	22.7%
県北	91	27.9%
計	326	

(注)

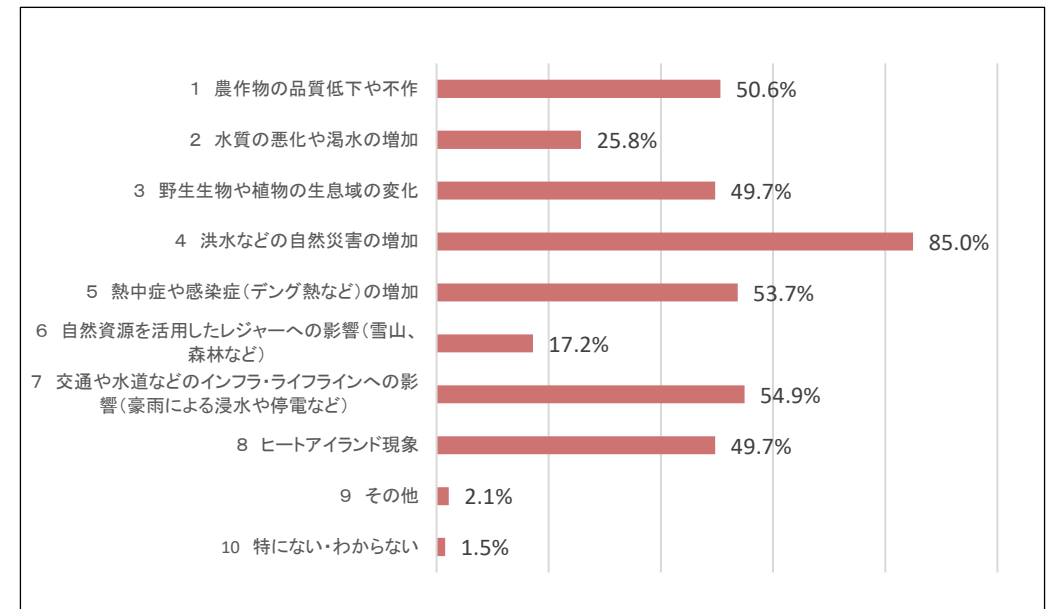
- (1) 調査結果に使われる「n」は、各設問に対する回答者数です。
- (2) 割合を百分率(%)で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示。四捨五入の結果、合計が100%にならないことがあります。
- (3) 図表中の語句は、表記を短縮・簡略化している場合があります。

4 調査結果

問1 気温の上昇のみならず、降水量の変化などの「気候変動」が確認されており、今後その影響はさらに深刻化するおそれがあります。あなたが感じている気候変動による影響は何ですか。(複数回答可)

	構成比	回答数
1 農作物の品質低下や不作	50.6%	165
2 水質の悪化や濁水の増加	25.8%	84
3 野生生物や植物の生息域の変化	49.7%	162
4 洪水などの自然災害の増加	85.0%	277
5 熱中症や感染症(デング熱など)の増加	53.7%	175
6 自然資源を活用したレジャーへの影響(雪山、森林など)	17.2%	56
7 交通や水道などのインフラ・ライフラインへの影響(豪雨による浸水や停電など)	54.9%	179
8 ヒートアイランド現象	49.7%	162
9 その他	2.1%	7
10 特にない・わからない	1.5%	5

(n = 326)



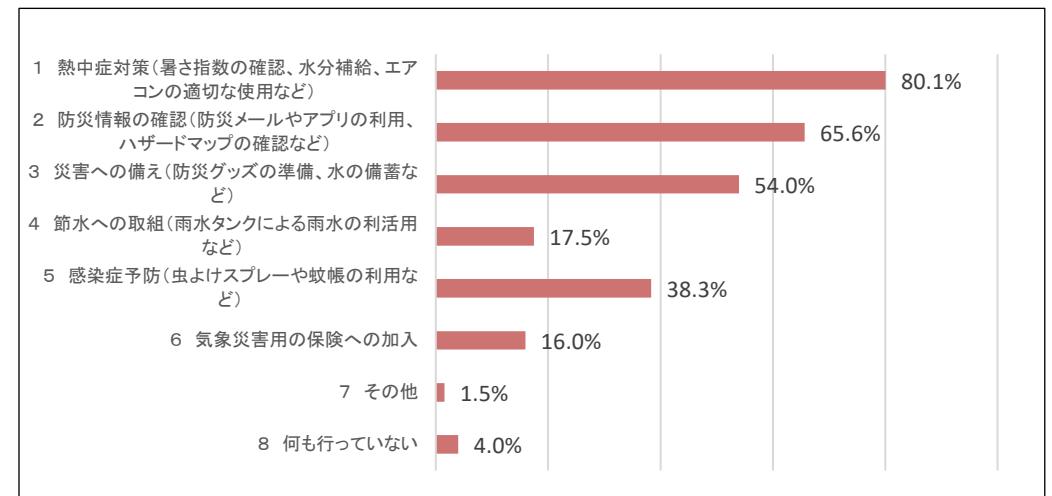
〔その他の主な意見〕

・季節を表す言葉である二十四節気が、崩れつつある

問2 気候変動の影響による被害を回避・軽減するために、様々な対策(適応策)が求められています。あなたが実践していることをお答えください。(複数回答可)

	構成比	回答数
1 熱中症対策(暑さ指数の確認、水分補給、エアコンの適切な使用など)	80.1%	261
2 防災情報の確認(防災メールやアプリの利用、ハザードマップの確認など)	65.6%	214
3 災害への備え(防災グッズの準備、水の備蓄など)	54.0%	176
4 節水への取組(雨水タンクによる雨水の利活用など)	17.5%	57
5 感染症予防(虫よけスプレーや蚊帳の利用など)	38.3%	125
6 気象災害用の保険への加入	16.0%	52
7 その他	1.5%	5
8 何も行っていない	4.0%	13

(n = 326)

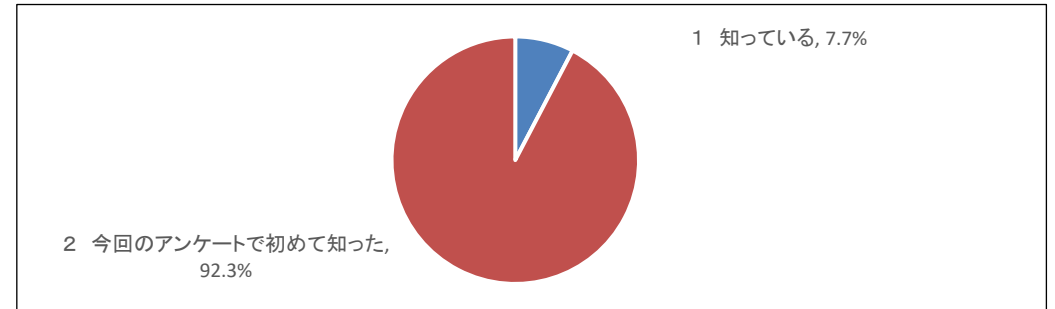


問3 このような適応策を推進するために「栃木県気候変動適応センター(※)」が設置されていますが、あなたは栃木県気候変動適応センターを知っていますか。

※気候変動適応法に基づき、本県の実情に即した気候変動影響や適応策に関する情報を一元的に収集・分析し、県民等への情報発信を通じて県全体での取組を推進することを目的として、令和2年4月1日に設置したものです。

	構成比	回答数
1 知っている	7.7%	25
2 今回のアンケートで初めて知った	92.3%	301

(n = 326)

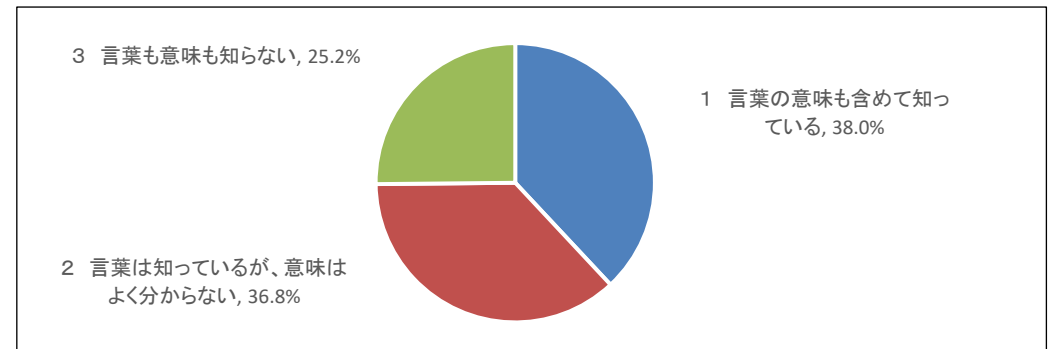


問4 気候変動に対処するためには、温室効果ガスの排出削減等対策(緩和策)にも全力で取り組む必要があります。あなたは、緩和策の長期的な目標である、カーボンニュートラル(※)を知っていますか。

※カーボンニュートラルとは、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量と吸収量を同じにすることで、実質排出ゼロにしようとする考え方。

	構成比	回答数
1 言葉の意味も含めて知っている	38.0%	124
2 言葉は知っているが、意味はよく分からない	36.8%	120
3 言葉も意味も知らない	25.2%	82

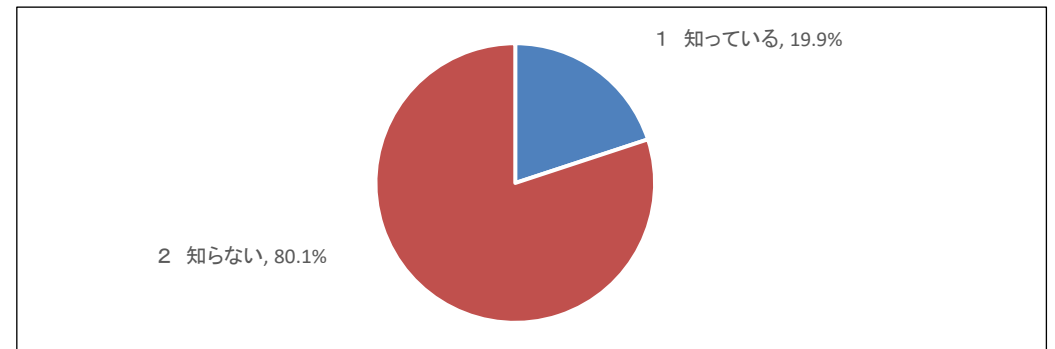
(n = 326)



問5 あなたは栃木県が2050年までにカーボンニュートラルを実現することを目指すと言ったことを知っていますか。

	構成比	回答数
1 知っている	19.9%	65
2 知らない	80.1%	261

(n = 326)



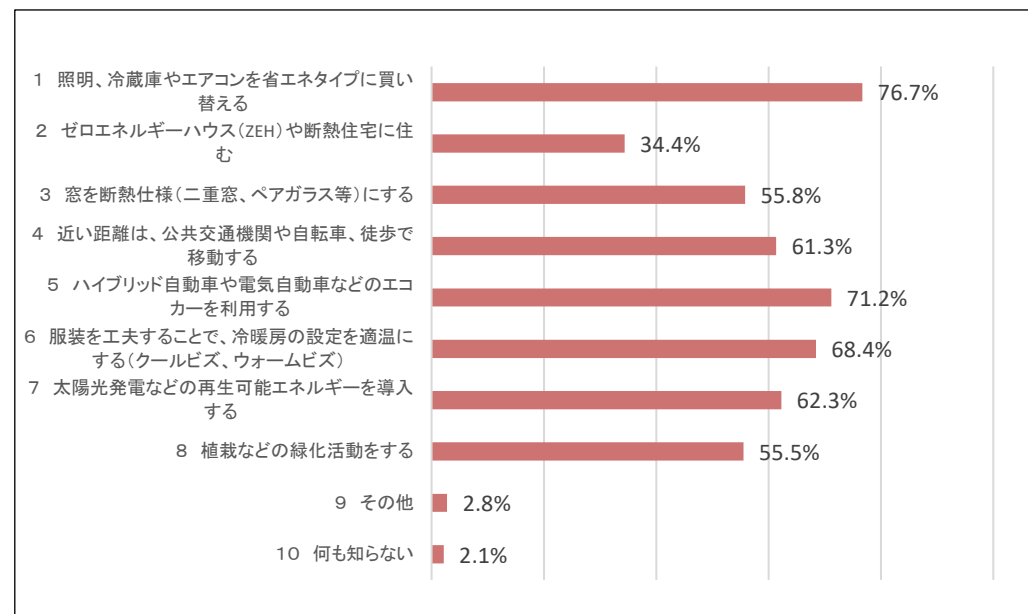
問6 あなたが知っている温室効果ガス排出量削減のための取組をお答えください。(複数回答可)

	構成比	回答数
1 照明、冷蔵庫やエアコンを省エネタイプに買い替える	76.7%	250
2 ゼロエネルギーハウス(ZEH)や断熱住宅に住む	34.4%	112
3 窓を断熱仕様(二重窓、ペアガラス等)にする	55.8%	182
4 近い距離は、公共交通機関や自転車、徒歩で移動する	61.3%	200
5 ハイブリッド自動車や電気自動車などのエコカーを利用する	71.2%	232
6 服装を工夫することで、冷暖房の設定を適温にする(クールビズ、ウォームビズ)	68.4%	223
7 太陽光発電などの再生可能エネルギーを導入する	62.3%	203
8 植栽などの緑化活動をする	55.5%	181
9 その他	2.8%	9
10 何も知らない	2.1%	7

(n = 326)

〔その他の主な意見〕

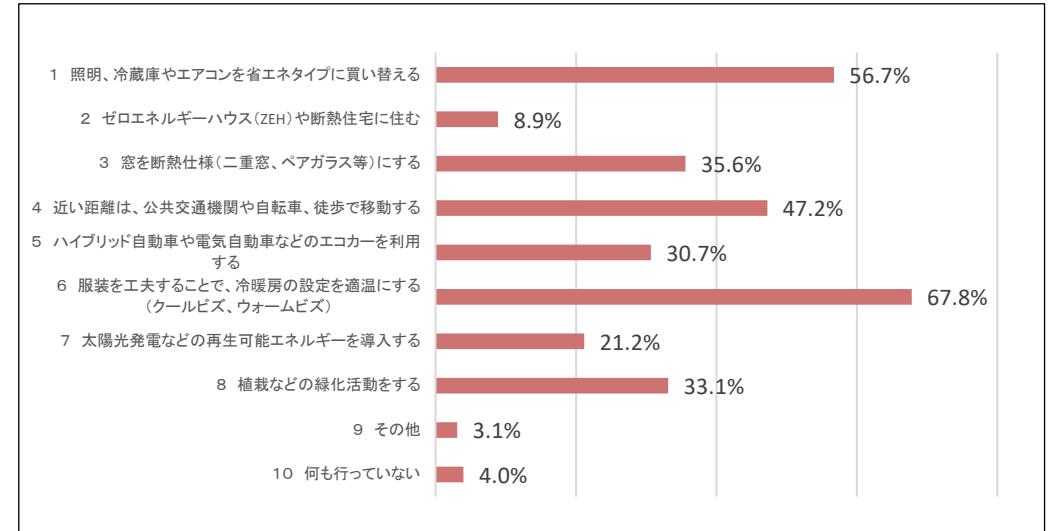
- ・なるべくゴミを少なくする
- ・夜間営業時間帯を縮減する
- ・原子力エネルギーの推進
- ・廃棄物がでない循環型の生活への転換
- ・交通量最適化



問7 あなたが行っている温室効果ガス排出量削減のための取組をお答えください。(複数回答可)

	構成比	回答数
1 照明、冷蔵庫やエアコンを省エネタイプに買い替える	56.7%	185
2 ゼロエネルギーハウス(ZEH)や断熱住宅に住む	8.9%	29
3 窓を断熱仕様(二重窓、ペアガラス等)にする	35.6%	116
4 近い距離は、公共交通機関や自転車、徒歩で移動する	47.2%	154
5 ハイブリッド自動車や電気自動車などのエコカーを利用する	30.7%	100
6 服装を工夫することで、冷暖房の設定を適温にする(クールビズ、ウォームビズ)	67.8%	221
7 太陽光発電などの再生可能エネルギーを導入する	21.2%	69
8 植栽などの緑化活動をする	33.1%	108
9 その他	3.1%	10
10 何も行っていない	4.0%	13

(n = 326)



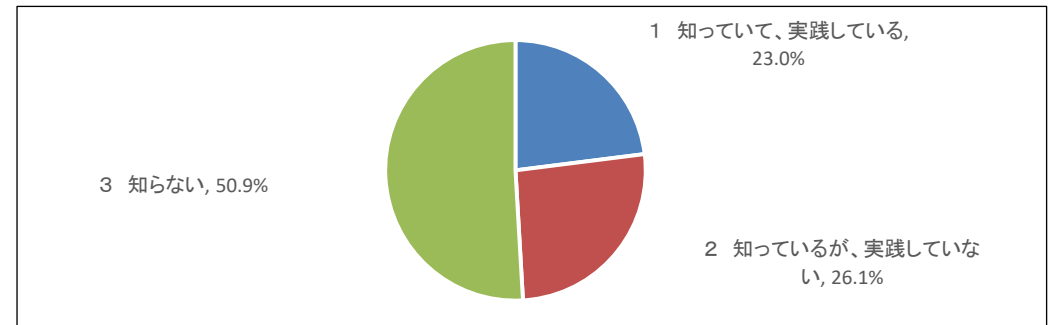
〔その他の主な意見〕

- ・温暖化防止推進委員として、啓蒙活動に取り組んでいる
- ・適量を食べる □
- ・パーク&ライド方式による生活活動
- ・ゴミを減らす
- ・マイバックの利用
- ・DIYによる断熱の工夫

問8 あなたは、温室効果ガス排出削減のため、省エネ型の製品・サービス・行動等の賢い選択をしようという取組である「COOL CHOICE」について、知っていますか。

	構成比	回答数
1 知っていて、実践している	23.0%	75
2 知っているが、実践していない	26.1%	85
3 知らない	50.9%	166

(n = 326)



問9 あなたは、「COOL CHOICE」について、何で知りましたか。(複数回答可)

	構成比	回答数
1 新聞	16.6%	54
2 テレビ	21.5%	70
3 ラジオ	4.0%	13
4 県ホームページ	8.6%	28
5 インターネット(県ホームページを除く)	15.6%	51
6 SNS(LINEやtwitter、facebookなど)	4.9%	16
7 ポスター・ちらし	7.4%	24
8 市町村の広報誌や自治会回覧	6.1%	20
9 その他	3.1%	10
10 今回のアンケートで初めて知った	51.5%	168

(n = 326)

〔その他の主な意見〕

- ・友人から聞いた
- ・栃木県地球温暖化防止活動推進センターイベント
- ・知人が、積極的にPR活動を行っている
- ・会社の取組で知った

